

「Pepper(ペッパー)」が医学部 附属病院職員に採用されました！



附属病院長からの辞令交付の様子

子どもと触れ合う様子

平成 28 年 5 月 23 日（月）、外来ホールにて人型ロボット「Pepper」の辞令交付が行われ、医学部附属病院職員として採用されました。辞令交付後、自己紹介とデモンストレーションを行いました。

これから「Pepper」は附属病院の外来ホール総合案内横で勤務し、患者さんのお出迎えや病院内の案内などの患者サービスの業務を担当いたします。また、将来は小児科病棟で子供たちとコミュニケーションを取ったり、一緒にダンスしたりすることができるように勉強させていく予定です。

※ソフトバンクロボティクスの Pepper を活用し、琉球大学医学部附属病院が独自に実施しているものです。